

# 市民文化講演会

「誰だって誰かのヒーローになれる

—ダウン症児子育て講演会—

日時 2月4日(金) 18:30~19:45

場所 川崎市総合自治会館 大会議室3

講師 広岡 真生さん(川崎市職員)



長男あゆむさんとの日々をまとめた「誰だって誰かのヒーローになれる—ダウン症の子育て日誌—」を出版され、各地で講演もなさっています。

8年前に新型出生前検診が始まり、主にダウン症児が標的にされていることを聞くにつけ、思いを発信するべきだと考えるようになったそうです。子どもの成長はこんなにも楽しく、健常児と何ら変わらない驚きと発見に満ちていること、ダウン症児者の人生がとても豊かで、彼らとの暮らしもまた愉快で幸せであること、ダウン症児者も日々の出来事に悩み、将来への希望や夢を持っていること等お話いただきます。

「子ども参加のこれまでと、これから…」

日時 2月10日(木) 18:30~19:45

場所 川崎市総合自治会館 大会議室3

講師 前川 友太さん(子どもの権利フォーラム)



ご自身も小学生のころから、地域の子ども会や子ども会議に参加。

現在も川崎市子ども会議のサポーターをされています。

2021年11月に行われた「子どもの権利条約フォーラム2021inかわさき」では実行委員長として、会の中心となってご活躍なされていました。

川崎市子どもの権利に関する条例が施行20年を迎えたいま、現代の子ども参加における課題等についてお話いただきます。みなさんも一緒に、考えてみませんか？

**参加費無料！！**どなたでも申し込み可能です。たくさんの方のご参加お待ちしております。

詳しい申し込み方法は、裏面へ！！

主催：川崎教育文化研究所、(一財)川崎教職員会館

後援：(一社)川崎地方自治研センター

事務局

川崎教育文化研究所

(川崎教職員会館内)

044-433-9100

担当 吉川

川崎教育文化研究所 & (一財)川崎教職員会館とは…?  
市内の公立学校教職員が会員となり川崎市の教育文化活動の振興にむけて、活動をしています。

《主な事業》○夏休み親子映画会 ○かわさきこどもニュースの発行  
○教職員の著書「双書」を発行 ○ふれあいサマーキャンプ 等

### 市民文化講演会への参加方法

両日とも、会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式で講演会を開催いたします。以下の参加申し込みフォームに必要事項をご入力ください。尚、オンライン参加に必要な ZOOM の ID や、当日までの連絡等は、全てメールでご案内します。メールアドレスをご入力の際にはお間違いのないよう、充分ご確認ください。

参加申し込みはこちら

2月4日(金)  
広岡真生さん



2月10日(木)  
前川友太さん



※参加申し込みメ切りは両日とも2月1日までです。

川崎市総合自治会館  
〒211-0063  
神奈川県川崎市中原区  
小杉3丁目600番  
コスギ サード アヴェニュー4階  
(※エレベーターをご利用ください。)

